BUNTO NEWS ぶんと通信

VOL.111

目次

画家・イラストレーター・井ノ上マサルさん ・・ 表紙~2
文化あれこれ春夏秋冬／一筆啓上ふるさとへ ・・・ 3
エッセー「賢人・凡人・宇宙人」№12 ・・・・・・ 4
これから情報／ぶんとイベント案内 ・・・・・・ 5~7
和気あいあいとグラウンドゴルフ ・・・・・・・・ 8

第111号　2017年４月15日発行　　（公財）伊賀市文化都市協会

伊賀市内のサラリーマン家庭に育ち、子どものころから絵を描くことが大好き。少年雑誌をこよなく愛読するマンガ少年だったという。

地元の高校で入部した美術部の先生の影響で、油絵に興味を持ち始めた。2年生になって美大を目指そうと思い、夏休みには美大専門の予備校の講習会に通う。そして受験。デッサン2課題に3日間、油絵に2日間かけて行われる実技試験を経て、60人の定員に2000人以上の受験者がある超難関の東京芸術大学・絵画科油画専攻に合格した。

卒業後は伊賀に戻ったが、20代はアルバイトでつなぐ毎日で、本格的に作家活動を開始するまで6年を要したという。その作風は「がんばれ女の子」をテーマに、少女をモチーフにしたデザインに特化している。長い時間をかけて自分自身のスタイルを確立したということになる。「東京では右往左往しながら終わったような気がするが、女性ファッション誌やスタイリスト、絵本作家や様々な音楽などにも影響されながら、いつしかガーリーな（女の子らしい）ものを追求したいと思い始めた」と振り返る。

画家・イラストレーター　井ノ上（いのうえ）マサル さん

作品テーマは「がんばれ女の子」

現在は出版社から本の表紙や挿絵、大阪船場から和装のデザインやテキスタイル、名古屋の百貨店からは浴衣や子供着物、東京の雑貨店からはポストカードなどのデザインの依頼が入る。フリーマーケットやネット上の仕事もこなす。歌手・川本真琴さんの絵本やアイドルグループ「ももいろクローバーZ」の衣装のテキスタイルデザインを手掛けたこともある。活動の分野は実に幅広い。

個展は年2～3回ペースで大阪と東京で開いている。男性が描いたとは思えない作風のためか、作家として紹介されると驚かれ、二度見されることもしばしばあるという。ファン層は10～50代の女性と、これまた幅広い。「癒される」「元気が出る」という声が多い。また、月に1度の大阪でのイラスト・ぬり絵のワークショップも長く続けている。

伊賀は大阪・名古屋・東京のいずれにもアクセスしやすいという面から、今の活動にはとても良い環境にあるという。「制作の側面からは、都会でいるよりは余りいろいろな影響をされ過ぎなくて、ちょうどよい」とも言う。

自宅兼制作場を訪ね、いくつかの作品を並べて見せていただくと、絵のタッチが作品群ごとにそれぞれ異なることに気付いた。一人の作家のものとしては一見バラバラで、作風が確立されていないようにも思われる。しかしながら、自身としては芯がブレてさえいなければそれでよく、「敢えていつも新鮮な目で見てもらえるように心がけている」のだそうだ。

基本は水彩画だが、その中に油絵や銅版画の技法を駆使した独自の作風であり、見る者の心を離さない。1点の制作に3か月前後を要する油絵とは違い、A4、B4など手ごろなサイズの台紙を使うことが多く、「思いついたらすぐ描けるという点では、今の自分に合っている気がする」と言う。仕事の依頼内容によっては40数枚の制作を一度に取り組むこともあるそうだ。

「都会の絵は描く機会が少ない」とも言う。花、森、きれいな夜空、冬の寒さ…伊賀の原風景が多分に影響しているのかもしれない。無意識に見てきたものの影響を受けているのだろうか。「最近はもっとじっくり描いてみたいと思うこともある。自分のアイデンティティがしっかりできたときには東京を拠点に、という思いも持っている」と、若き作家は将来についても静かに語ってくれた。

今後どんな作品をリリースするのか、とても楽しみだ。世界に届け！伊賀発「がんばれ女の子」!!

（取材＝広報事業委員会　菊野　善久）

＝表紙の写真から続く

文化あれこれ春夏秋冬

美術館「青山讃頌舎」

稙月明東洋文化資料館
青山讃頌舎美術館長　稙月 大介

「青山讃頌舎」は、伊賀市阿保の大村神社裏にある美術館です。外からは分かりませんが240平方㍍の展示室と中庭、茶室があり、結構な広さです。純日本建築で、木と土壁の展示室や伸び放題の庭木が美しい独自の空間を作っています。

ここは、ここに住む画家・稙月明が、自分の美しいと思った物を見てもらうために建てた美術館です。父は師に付かず派閥に属さず大きな賞も取らなかったにも関わらず、画家として大成した稀有な人です。人付き合いを嫌い、人に媚びなかったのは、雑多なものを排除してどうしても伝えたいものがあったからなのでしょう。

実家は四国の寺で、仏教は父の精神の大きな柱になっています。しかし、信心深いというのではなく、もっと大きな仏教文化として捉えているようです。私は父が伝えたかった全てを理解しているわけではありませんが、そこには人と自然の関わりの中で育まれる美しい文化があるようです。

稙月明は花の美しさを描こうとするとき、美しい花をそのまま描きます。それは、その花がそのままで美しいからです。それは仏教の見方でもあり、そう感じる文化は確かに日本にはあるのだと思います。大切な美しいものを見失わないために、この美術館が少しでもお役に立てば幸いです。

作品「鉢中の白椿」

青山讃頌舎美術館

※青山讃頌舎
http://aoyamautanoie.net/

一筆啓上ふるさとへ

外に出て初めて気づいたこと

麻耶 雄嵩

高校を出て京都の大学へ進学し、卒業後も京都に腰を落ち着けて30年近くになります。実家の両親や祖母が健在で、地理的に近いこともあり、年に一度は帰省しています。そのためさほど意識していなかったのですが、気づけば下校時に立ち寄っていた本町通りの大型店舗がなくなっていたりして、自分はもう外部の人間なんだなと寂しく感じたこともありました。ただ、逆に外にいたからこそ気づけたこともあります。

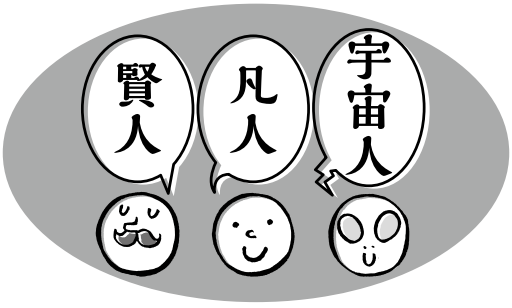
3年前にNHK・BSの『謎解きLIVE』というミステリー番組の原作を書いた際、伊賀市を舞台にしました。伊賀上野といえば、伊賀忍者に松尾芭蕉に上野城、と落語の三題噺のように欲張って全てを取り入れたのですが、そのとき驚いたのは、三つともほとんど説明が必要なかったことです。

旅好きで、取材にかこつけてよく全国を旅行するのですが、ご当地の偉人や史跡というのは、その地域では有名でも全国的にはマイナーということが多々あります。小説に取り入れるには、偉人の業績や史跡の経緯を一から説明しなければなりません。ところが伊賀には知名度抜群なアピールポイントが一つどころか三つもある！　おらが町は凄かったんだな…と。

子供の頃から慣れ親しんで、当たり前になりすぎて気づいていなかったことです。もちろん伊賀には他にも魅力的なものがたくさんありますが、来てもわらないことにはそれらを周知することができません。最初は“ついで”でも、次からはそれ目当てで来る人も現れるでしょう。まず足を運んでもらうというのは、多くの自治体が苦心しているところでもあります。

この番組の原作は近々書籍化の予定ですが、伊賀に人が訪れる一助になればと思っています。殺人の話なので、プラスのイメージになるかまでは保証しませんが（笑）。

（作家、京都市在住）



No.12　北泉優子

優しい演出家

現在みたいにサスペンス一辺倒ではなかった時代、テレビドラマやテレビ映画では、名作と呼ばれ、のちのちまで語り草になる良い作品が沢山あった。各局それぞれに名物演出家がおり、例えば、NHKなら和田勉、TBSなら大山勝美といったふうに、彼等の演出なら、デートをドタキャンしてでも観たいと、家路を急いだものである。いま、そんな演出家はいない。最近、ドラマなんて観ないから、よく分からないけれど、NHKの黛りんたろう氏くらいかなぁ―。

でも、わたしは、局を代表したり、賞をもらったりする芸術家肌の人物ではなく、ごく普通の、そこいらに、いくらでもいる人が、気負わず、自然体で撮る作品が大好きだ。そして、その演出家を、こよなく尊敬する。なぜなら、連続テレビ映画を制作していたときに、そういう演出家と出会ったからだ。わたしは、彼の演出に惚れた。人間的にも惹かれた。ただし、あんな兄さんがいたら、どんなに幸せだろうという、憧れの気持ちだったが…。

彼のことを皆がTちゃんと呼んだ。Tちゃんは、NHKがスタジオドラマだけではなく、テレビ映画も作ることになって、斜陽の映画界から、どっと流れてきた1本いくらの契約スタッフの一員だった（後に職員になったが）。大柄で小太り。風貌は田舎のおっちゃんふう。おしゃれな業界人種とは一線を画していた。常に穏和で、笑顔を欠かさず、誰に対しても同じ態度で接していた。敬虔なクリスチャンで、金曜日は肉類を口にしなかった。ところが、ちょっと抜けていて、ご馳走になるのはいいのだと、ロケ弁のから揚げを平気で食べていた。

彼の演出は、観る側と同様の目線で、まったくの自然体。奇をてらうことなどは一度もなかった。俳優連にも大仰な芝居は禁じ、当たり前を要求した。この作品のオンエアは夜の10時から。つまり就寝前の憩いの時間だったから、人柄を表すほのぼのとした演出は、安らかな気分で寝られると好評で、Tちゃんも、内部では認められていた。

ある時、わたしは大失敗をした。局からロケ現場まで約1時間で着くはずが、持病である方向感覚障害のせいで、道に迷い、3時間もかかってしまったのだ。このとき、主役俳優と劇用車を届けるという重要任務をおびていた。それにロケ隊唯一のNHK職員として、ロケ先各所へ、責任者としての挨拶に廻らなければいけないのだ。本来なら真っ先に着いて仕事にかからないと、スケジュールがこなせなかったのであった。

あぁ、それなのに、である。カーナビもケータイもない時代。運転する主役のHクンも「とにかく交番を捜そう」と、時計とにらめっこだ。こっちは、ロケハンの時、台本の裏にびっしりメモった走り書きと大格闘。ロケの現場は渓谷の河原で、連絡するにも付近に家らしきものはない。どうしよう…。今日を逃せば、もうスケジュールが取れず、しかも午後3時出しが条件の役者がいて、業界用語でいうケツカッチンなのだ。頭の中は真っ白。台本を丸めて頭を叩いていると、台本の間から一枚の名刺が落ちた。村役場の観光係の人のだった。助かった!!

「遅れてすみません。道に迷いました。ほんとにごめんなさい」

「かけ落ちしたのかと思ったよ」

Tちゃんの優しい冗談で、一件は落着し、撮影は無事終了した。

翌日、わたしはチーフプロデューサーに始末書を書いて渡した。

チーフは笑って破った。

チーフも、Tちゃんも、今はもう居ない。天寿をまっとうしたのだ。そして、わたしだけが生きている。いいのかなぁ…。

（作家・市内在住）

ホールこれから情報

伊賀市文化会館

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
4/29(土・祝) 17:30～ 4/30(日) 13:30～	三重県立上野高等学校 第21回定期演奏会	一般800円、高校生以下500円（当日は各200円増し）【2日間通し券】一般1,200円、高校生以下800円（前売りのみ）	上野高等学校 ☎21-2551（定演係）
6/4(日) 13:00～	民謡やよい会 第28回発表大会	無　料	民謡やよい会 ☎21-2775（大会会長・曽我省吾）
5/31(水)～6/4(日) 9:00～	第43回 創造美術会中部支部展	無　料	創造美術会中部支部 ☎23-0857（森岡）
6/11(日) 13:00～	響け、復興のハーモニー 上野ウインドアンサンブル 第31回演奏会	大人1,000円 こども500円（4歳～高校生）	上野ウインドアンサンブル ☎47-0405（団長・岡山）

青山ホール

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
4/16(日) 9:40～	歌と踊りの祭典	無　料	箕浦てる美 ☎67-0303
4/23(日) 13:30～	第35回 ミュージックガーデン	無　料	米田眞理子 ☎66-1608
4/29(土・祝) 12:30～	リピート発表会	無　料	リピート ☎090-5627-8492（森下久恵）
4/30(日) 14:00～	スプリングコンサート 2017	無　料	大阪音楽大学幸楽会三重支部 ☎090-3836-7491（富治林直美）
6/11(日) 12:50～	2017ブルーエコーコンサート "心にのこるメロディー"	2,000円	青山文化サークル連絡協議会(Blue Echo) ☎090-6072-2180（福嶋正俊）

あやま文化センター

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
4/22(土) ① 9:30～ ②13:45～	ミュージックフェスタ 2017	ホール	無　料	上野レスナーグループ ☎21-6767(渋木)
4/23(日) 13:15～	レスナーピアノ発表会	ホール	無　料	上野レスナーグループ ☎23-9964(桑野)
5/14(日) 14:00～	第12回さんさん名曲コンサート ～時代を彩る名曲たち～	ホール	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
5/21(日) 13:00～	ポーコ・ア・ポーココンサート（ピアノ発表会）	ホール	無　料	ポーコ・ア・ポーコ ☎090-7670-8823(渡邉)
5/27(土) 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	ホール	参加費500円（要予約）	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
6/4(日) 9:30～	ファミリーカラオケ発表会	ホール	無　料	カラオケあやま唄う広場 ☎090-2574-6425(浅野)
6/11(日) 9:30～	第22回 さわいカラオケ教室歌唱発表会	ホール	無　料	全音連上野白鳳支部 さわいカラオケ教室 ☎21-6191（澤井）

ふるさと会館いが

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
5/13(土) 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円（要予約）	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)

トランポリズム

日 毎週火曜日　6回コース
第2期　5月23日(火)～6月27日(火)
19:30～20:30（受付19:00～）
所 しらさぎ運動公園　会議室　¥3,000円
対 一般　定 20名　※先着順。定員になり次第締切。
講 峯田　敬士先生
受 4月22日(土) 13:00から ☎22-0511で受付
※1回のお電話で2名まで

Balletone［バレトン］

日 毎週金曜日　10回コース
第2期　6月23日(金)～9月1日(金)
※8月11日 休講
14:15～15:15（受付14:00～）
所 しらさぎ運動公園　会議室　¥5,000円
対 一般　定 20名　※先着順。定員になり次第締切。
講 高橋　一代先生
受 4月28日(金) 10:00から ☎22-0511で受付

健康ウォーキング教室

歩き方をチェックして健康ウォーキング！
健康運動指導士による歩き方指導など

日 6月10日(土)
10:30～11:30（受付10:00～）
所 しらさぎ運動公園　¥500円
対 中学生以上　定 30名　※先着順。定員になり次第締切。
受 5月6日(土) 13:00から ☎22-0511で受付

マットエクササイズ

日 毎週月曜日　10回コース
第2期　6月19日(月)～9月4日(月)
※7月17日、8月14日 休講
11:00～12:00（受付10:30～）
所 伊賀上野武道館　会議室　¥5,000円
対 一般　定 15名　※先着順。定員になり次第締切。
講 阿部　和矢先生
受 4月24日(月) 13:00から ☎22-0511で受付
※1回のお電話で2名まで

エアロビクス

日 毎週月曜日　10回コース
第2期　6月19日(月)～9月4日(月)
※7月17日、8月14日 休講
19:45～20:45（受付19:30～）
所 阿山B&G海洋センター　¥5,000円
対 一般　定 35名　※先着順。定員になり次第締切。
講 山下　華子先生
受 4月22日(土) 14:00から ☎22-0511で受付

Let's YOGA in 文化会館

日 毎週水曜日　10回コース
第2期　6月28日(水)～8月30日(水)
11:00～12:00（受付10:30～）
所 伊賀市文化会館　リハーサル室　¥5,000円
対 一般　定 25名　※先着順。定員になり次第締切。
講 矢野　妙子先生
受 4月26日(水) 13:00から ☎22-0511で受付
※1回のお電話で3名まで

骨盤矯正ストレッチ

日 毎週木曜日　10回コース
第2期　7月6日(木)～9月28日(木)
※8月3日、9月7日、9月21日 休講
13:00～14:00（受付12:30～）
所 伊賀市文化会館　リハーサル室　¥5,000円
対 一般　定 25名　※先着順。定員になり次第締切。
講 辻　明子先生
受 4月27日(木) 10:00から ☎22-0511で受付

ラテン系フィットネスZUMBA

日 毎週木曜日　10回コース
第2期　6月22日(木)～8月24日(木)
19:30～20:30（受付19:00～）
所 阿山B&G海洋センター　¥5,000円
対 一般　定 40名　※先着順。定員になり次第締切。
講 川南　林恵先生
受 4月22日(土) 11:00から ☎22-0511で受付
※1回のお電話で3名まで

Let's YOGA in 武道館

日 毎週金曜日　10回コース
第2期　6月23日(金)～9月8日(金)
※7月14日、8月11日 休講
11:00～12:00（受付10:30～）
所 伊賀上野武道館　会議室　¥5,000円
対 一般　定 15名　※先着順。定員になり次第締切。
講 錦　真奈美先生
受 4月28日(金) 13:00から ☎22-0511で受付
※1回のお電話で2名まで

日 日時　所 場所　¥ 料金　定 定員　講 講師　対 対象者　受 申込受付

光のART展IV

光と影－SHADOW－

三代沢信寿（総合プロデュース）
大村俊二　水口智貴　伊藤泰三　橋　寛憲
林田さなえ　クリスティーン・フリント・サト
中村道雄　度會保浩　白石　晋　吉永美帆子
福廣智子　中たけし　ほか

2017.4.29→5.7　OPEN 10：00～20：30
史跡旧崇広堂
入場無料（9：00～17：00は有料となります）

ワンコイン平日コンサート＆ステージ on STAGE

film3

映画を、聴こう。

オール映画音楽LIVE

5/31（水）11：00開演
伊賀市文化会館　ステージ
入場料　500円
定　員　100名

【出演】
辻本明日香、辻本恵理香
駒木愛弓、南口真耶
後藤雅史、北野友梨

AKAIKE ART GALLERY2017

TATSUKI TOKURIKI Glass Exhibition

硝子を自在に操る、
徳力竜生の世界がここにある―

2017.6.8→6.15
10：00－19：00
［最終日－16：00］
武家屋敷 赤井家住宅
入場無料
展示および作品の一部を販売

すうこうどう寄席 Vol.17

“老若男女!!今、ちまたで落語が大流行!”

6/18（日）
18時30分開場　19時開演
【場　所】史跡旧崇広堂　講堂
【料　金】一般 500円（自由席）※定員120名
【発　売】4月15日（土）

芸術（舞台）用語　<奈落（ならく）>　舞台床下の総称。廻り舞台や迫（せ）りの機構が設置されている空間。語源は梵語で「地獄」の意。
（全国公立文化施設協会発行「舞台用語ハンドブック」より）

bimonthly lobby Concert

Classicのいろは 2017

6/25（日） bimonthlyロビーコンサート Vol.1
姉妹ピアノデュオとフルートの世界
佐山絵美・佐山舞香（ピアノデュオ）
池澤由賀子（フルート）

8/26（土） bimonthlyロビーコンサート Vol.2
ヴァイオリンとピアノによる音楽のフルコース
～晩夏を彩る素敵なひとときを～
清水歩美（ピアノ）
伊藤徳子（ヴァイオリン）

9/17（日） bimonthlyロビーコンサート Vol.3
アンサンブルの響き
～ピアノとサクソフォンによるひととき～
岡井麻理子（ピアノ）
サクソフォンカルテットブランシュ

10/28（土） bimonthlyロビーコンサート Vol.4
彩　～歌とピアノの調べ～
大橋明日美（ソプラノ）
水谷礼佳（ピアノ）

1/20（土） bimonthlyロビーコンサート Vol.5
ピアノで紡ぐファンタジー
松島紗希（ピアノ）

2/24（土） bimonthlyロビーコンサート Vol.6
夢
西田百花（ピアノ）
西田昂平（バリトン）

〈会　場〉伊賀市文化会館 ホワイエ
〈時　間〉開場13：30　開演14：00
〈出　演〉音楽を学び、現在音楽活動をする地域の若い音楽家
〈料　金〉自由席 各回500円（120席程度）
※伊賀市文化会館で、お得な回数券を販売しています。
※詳しくは伊賀市文化会館（☎24－7015）にお問合せください。
〈発売日〉Vol.1 4/1（土）、Vol.2 6/24（土）
Vol.3 7/1（土）、Vol.4 8/26（土）
Vol.5 10/28（土）、Vol.6 12/9（土）

街中がクラシック

街中からクラシック音楽が聴こえてくる♪
そんな素敵な街を演出します。

ひとつは出張演奏です。学校や大型スーパーなどで大阪交響楽団の団員によるクラシックの生演奏を行います。そして、普段皆様にご利用いただく生涯学習施設や文化財施設、体育施設に至るまで、ぶんとが管理する様々な公共施設のロビー等でクラシック音楽をBGMとして流します。また、伊賀市上野図書館では図書館活用術（ぶんと読書推進事業）としてBGMを定期的に流し、クラシック音楽を身近に感じていただきたいと思います。

2017年度に流れる曲は、やはり「古典派」の名曲！　ぜひ、施設に足を運んで耳を傾けてみてください。

AKAIKE ART GALLERY2017

切嵌（きりばめ）細工の魅力
－水口婉子コレクション展－

2017.
5.11→5.15
9：00－17：00
［最終日－16：00］
武家屋敷 赤井家住宅
入場無料
展示および作品の一部を販売

栄楽館施設利活用事業

参加者募集

～苔とあそぶ～
苔盆景

■日　時　5/20（土）
5/21（日）
①10：00～ ②13：30～
■会　場　栄楽館
■定　員　各回10人
■参加料　1,600円（材料費込）
■講　師　浅利典子
【お申込】4/29（土・祝）9：00から電話22－0511にて申込受付開始。１本のお電話での受付は４名までとさせていただきます。

参加者募集

タッチ・ザ・スタインウェイ
ホールの舞台で、憧れのスタインウェイ・ピアノを弾こう！

■ふるさと会館いが　5月13日（土）10：00～17：00
■あやま文化センター　5月27日（土）10：00～17：00
■青山ホール　6月18日（日）10：00～17：00

□演奏時間　30分　※１枠２人まで
・申込者本人のみ利用。音楽教室等の指導としての利用不可。
□参 加 費　１枠500円
・青山ホールに限り２台のピアノ同時演奏も可能。参加費は１枠１時間で2,000円。
□定　　員　各14枠　※先着順
□申込方法　４月22日（土）11：00から電話受付
※「あやま文化センター」は「ふるさと会館いが」で受付
□申 込 先　・ふるさと会館いが　☎45－9125（月曜休館）
・青山ホール　☎52－1109（水曜休館）

Live Road 2017

出演者（バンド）募集!!

■開催日時　9/3（SUN）
14：00 START
■会　　場　青山ホール
■募 集 枠　10組
（応募多数の場合は選考により決定）
※演奏時間は1組20分（ホールのピアノは使用不可）
■募集期間　5/7（日）9：00～
5/28（日）17：00
■応募条件　お一人様１エントリー
１組につきチケット20枚（10,000円）買取　など
※詳細は募集チラシまたはホームページ（http://www.bunto.com）をご覧ください。

芸術（舞台）用語　<バレエ>　ルネッサンス起源の演劇的舞踊。音楽に合わせた舞踊やマイムにより表現され、物語が進行する。舞踊、音楽、美術の要素からなる総合芸術。「白鳥の湖」や「くるみ割り人形」などが有名。

ぶんと通信

聴いて観てだぁこ

和気あいあいとグラウンドゴルフ

ぶんとでは、ホールや文化財施設でのコンサートやイベントとともに、ぶんとが管理する上野運動公園野球場などで健康増進を目的とした各種のスポーツ振興事業に取り組んでいます。グラウンドゴルフもその1つで、毎回大勢の方々に楽しんでいただいています。

グラウンドゴルフは一般的なゴルフよりも運動量が少なく、手軽に始められるスポーツとして伊賀地域にも根付いています。

ぶんとでは3月22日と24日、城之越遺跡一帯を会場とした大会「気軽に楽しく！古代遺跡で！グラウンドゴルフ！」を開催しました。参加された延べ174人の方たちが会場内の12ホールのコースを2ラウンドし、穏やかな日差しの下で歓声を響かせていました。

チーム編成（1チーム6～9人）は毎回、当日発表するのですが、恒例イベントのため顔なじみになった方々が多く、「おっ、調子がええなぁ！」などとプレー中の会話も弾みます。上位3人に贈る賞品の中身は秘密で、それも参加の楽しみの一つとなっています。また、ゲーム終了後にはお楽しみ抽選会も開き、参加者全員が和気あいあいとしたムードの中で楽しい時間を過ごしています。

ぶんとがグラウンドゴルフを事業化したのは2006年から。野球場など芝生のある施設を管理していることから、「芝生の上でプレーしたい」という愛好者の声を受けて始めました。今では春から秋にかけての「集まれ！グラウンドゴルフ仲間」（上野運動公園野球場）や11月の「BUNTO杯」（同公園競技場）と合わせた3事業（延べ開催日数18日）を定期的に催しています。

これらの事業を毎年続けることで、事業が健康増進のためだけでなく仲間づくりの場になっていきます。

「今日も頑張ってくれてるんやな」と、スタッフにまで気軽に声をかけて下さると、進行を手伝う私たちの心も和みます。皆さんとのふれ合いは貴重な経験であり、仕事のやりがいにもつながっています。

グラウンドゴルフは、スティックとボールがあれば手軽に楽しめます。参加してくださる方々の多くは60代以上で、もちろん女性も無理なく楽しめるスポーツです。1人でも多くの人がグラウンドゴルフに親しみ、人との出会いを通して心を豊かにしていただければと願っています。

（担当・山中理奈子）

BUNTOチケット情報

第12回 さんさん名曲コンサート ～時代を彩る名曲たち～

管弦楽：伊賀コミュニティオーケストラ

5/14(日) 好評発売中

開場13:30　開演14:00
一　般　500円
（全席自由）
あやま文化センター

film3 オール映画音楽 LIVE「フィルム」映画を、聴こう。

UNITET

5/31(水) 4/15(土)発売

開場10:30　開演11:00
一　般　500円
定員100名（全席自由）
伊賀市文化会館
ステージ

ゴルゴ松本講演会「命の授業」

7/8(土) 5/14(日)発売

開場13:30　開演14:00
一　般　1,500円
小学生以下　1,000円
（全席指定）
伊賀市文化会館

クラシックのいろは2017 Vol.1 たくさんある古典派名曲の数々

7/15(土) 好評発売中

開場16:00　開演16:30
Vol.1～4セット券 3,000円（指定席）
単発券
一般 1,000円（自由席）
高校生以下 500円（〃）
ペアチケット 1,600円（〃）
伊賀市文化会館

キエフ・バレエ ～華麗なるクラシックバレエ・ハイライト～

7/25(火) 好評発売中

開場18:00　開演18:30
一般　6,000円
（全席指定）
伊賀市文化会館

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館　TEL.0595(24)7015
青山ホール　TEL.0595(52)1109
ふるさと会館いが　TEL.0595(45)9125
あやま文化センター　TEL.0595(43)1125